

北緯40度

そぞろある記



楽しかった図書まつり

村教委主催の図書室まつりが1月13日、ふれあい交流センターで行われました。絵本の読み聞かせや手品などが行われたほか、紙芝居やクイズ、映画上映を子どもたちが楽しみました。

まつりには約30人の子どもたちが参加。読み聞

かせではボランティアグループ「本だす会」の米田昭子さん（64・白井=左写真）が絵本の読み聞かせを披露。手品では前田修さん（39・鳥茂渡小教諭=右写真）がスプーン曲げなど巧みなマジックを次々と繰り出しました。道下瑞葵さん（6・緑区）は、「カードの手品が面白かったです」と満足そうでした。



体も心もリフレッシュ

保健事業の一環としてヘルスアップ教室が1月10日から村保健センターで開かれています。指導しているのは池野芳子先生（58・久慈市）で、ヨーガを通して体と心のリフレッシュを図っています。

3回目の31日には13人が参加。ゆっくりとした呼吸法で、ねじりのポーズや足の指の運動、立木のポーズ（写真）などを静止がポイントですよ」と池野先生がアドバイス。皆さんはゆっくりと静かに呼吸を整え、体をほぐしていました。

消防指揮車を更新

村ではこのほど消防防災用の指揮広報車1台を購入しました。（写真）以前まで使われていた車両を更新したものの、購入価格は404万4600円。10人乗りで室内も広くなっています。

1月30日には、役場正面玄関前で貸与式が行われ、深渡宏村長から道合政喜消防団長に貸与証が手渡されました。道合団長は「最新型の車両をありがとうございます。これを契機に一朝有事の際、役割を發揮できるよう一層精進を重ねます」とお礼しました。

